

【記入例】

防火対象物点検報告特例認定申請書

(1) ○○年○○月○○日				
(2) 千曲坂城消防本部 消防長 殿				
申請者 (3)				
住 所		千曲市大字○○ ○番地		
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)				
氏 名		消 防 太 郎		
電話番号		○○ - ○○○○		
下記のとおり、消防法第 8 条の 2 の 3 第 1 項の規定による認定を受けたいので、 同条第 2 項の規定に基づき申請します。				
記				
防火対象物	所在地	(4) 千曲市大字○○ ○番地		
	名 称	(5) ○ ○ ○ ○		
	用 途	(6) 飲食店 等	令別表第一 (3) 項	
	収容人員	(7)	管理権原 (8) 単一権原・複数権原	
	消防法施行令第 2 条を適用するもの	名 称	用 途	収 容 人 員
	(9)			
申請者が防火対象物の管理を開始した年月日		(10) ○○年 ○○月 ○○日		
前回の特例認定年月日		(11) ○○年 ○○月 ○○日		
その他必要な事項		(12)		
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 2 ※印の欄は、記入しないこと。

消防署長に申請し、その検査を受け、一定期間継続して消防法令を遵守していると認められた場合、消防法第8条の2の2に規定する防火対象物点検報告の義務が3年間免除されるとともに、認定を受けた旨を記載した表示を付することができます。

防火対象物点検報告特例認定申請書記載要領

項目		記載要領
(1) 年月日		申請書を提出する年月日を記入してください。
(2) 宛名		千曲坂城消防本部 消防長宛となります。
(3) 申請者		当該防火対象物の管理について権原を有する者の住所、氏名（法人にあっては、その所在地、名称及び代表者の職氏名）を記入してください。
防火対象物	(4) 所在地	当該防火対象物の所在地を記入してください。
	(5) 名称	当該防火対象物の名称を記入してください。
	(6) 用途	当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分に応じて記入してください。
	(7) 収容人員	当該防火対象物全体の収容人員（時間等により人員に変動があるときは、その最大となる人員数）を記入してください。
	(8) 管理権原	当該対象物について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」を、管理権原が分かれている場合は「複数権原」を○で囲んでください。
	(9) 消防法施行令第2条を適用するもの	同一敷地内に同一管理権原の建物が2以上ある場合、建物ごとの名称、用途及び収容人員を記入してください。 なお、事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、記載できない場合は適宜別紙としてください。
(10) 申請者が防火対象物の管理を開始した年月日		当該防火対象物の管理を開始した日を記入してください。
(11) 前回の特例認定年月日		前回の特例の認定の効力が生じた日を記入してください。
(12) その他必要な事項		上記記入内容等に特記事項があれば記入してください。